



米穀機構 情報部

No. 3

2007年6月発行

(社)米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)情報部
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-3-6
TEL.03-3222-9583 FAX.03-3264-1771

米穀機構情報部では、お米に関する様々な情報をホームページ「米ネット」及び紙媒体により提供をしています。
その一環として「米穀機構・情報部かわら版」NO.3を発行いたします。今回は、現物并済米の販売契約状況と「米ネット」に掲載されている生産者のコーナー・食事バランスガイドの紹介、販売・価格動向を提供いたします。

ホームページ

「米ネット」のトピックス

生産者のコーナーのご紹介

ホームページ「米ネット」(<http://www.komenet.jp/>)には、生産者の皆様には是非ご覧になって頂きたい情報をまとめた「生産者のコーナー」を設けてあります。お米の消費・生産・需給・価格に関する情報を網羅した「需給情報」、お米の取扱いを通じ産地と消費者双方に関わりのある販売業者についての情報を集めた「消費地情報」等、今後も充実を図っていきますので、是非ご活用ください。



生産者のコーナー

米穀機構 情報部 **かわら版**

こちらでは、生産者の皆様向けのお米に関する情報をまとめて提供しております。

集荷円滑化対策事業のご案内	米穀の生産・流通及び消費の動き
需給情報	今売れているお米
生産・流通・価格情報	米づくり先進地レポート
もち米に関する生産・流通・需給・価格・輸入制限	生産地情報
消費地情報	

思い手と集荷装置 >>>
産地作り対策と米田農基研別産地別ホームページ >>>
米政策改革における思い手経営安定対策 >>>
「気象庁 季節予報(1ヵ月・3ヵ月予報)」はこちらから >>>
「あんず米・こむぎ米ゾーン」はこちらから >>>

集荷円滑化対策事業の意義・仕組み等について掲載しています。

今どんなお米がいくらで売れているのかといった農業経営に役立つ情報のデータベースです。

輸入米の入札結果や米穀需給に関する政府方針等を掲載しています。

今ご覧頂いている「かわら版」のバックナンバーがあります。

国の指針をわかりやすく要約したものを掲載しています。

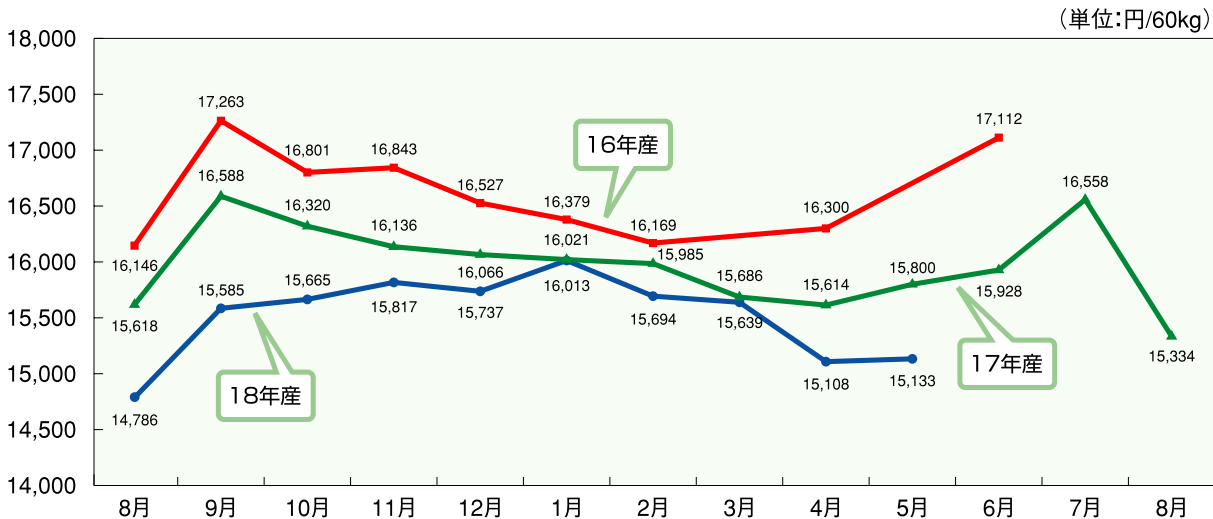
現在の消費者ニーズを日々の業務を通じてよく把握している販売業者の声を掲載しています。

1. コメ価格センターの入札価格の動向(お米の需給情報データベースゾーンより抜粋)

コメ価格センターにおける平成18年産米の入札価格は、下記のとおり前年と比較して落札平均価格で10円/60kg~1,000円/60kg程度低い水準で推移しています。

●米穀の入札回別落札銘柄平均価格の推移

(<http://www.komenet.jp/komedata/kakaku/2004/data2.html>)



注1: 18年産から、公表価格には包装代(紙袋)、抛出金、消費税を含めているため、16、17年産についても従来の公表価格に包装代等を計上している。

注2: 18年産から毎週入札を実施しているため、価格は通年・期別取引、定期注文取引で各月ごとに落札された銘柄の加重平均価格である。

注3: 価格は17年産までが銘柄ごとの落札数量で加重平均した価格であり、18年産は銘柄ごとの17年産検査数量ウエイトで加重平均した価格である。

注4: 16、17年産の9~10月の価格は月2回(上期・下期)実施のうち、上場数量の多い下期の価格である。

注5: 16年産の3月及び5月の入札は行われなかった。

注6: 16年産の入札は6月で終了している。

資料:コメ価格センター入札取引結果公表より

2. 現物弁済米の販売契約状況について

平成17年産米については、全国で作況指数が101となったことから、初めて集荷円滑化対策が発動されたところであり、豊作による過剰米について、当初の予定どおり約7万6千トンが区分保管され、そのほとんど(約7万5千トン)が、無利子短期融資の償還として、昨年11月から本年1月までに現物弁済されました。

現物弁済された米穀については、本年2月から販売を開始し、これまでに、米粉パン等の用途に約200玄米トン、平成18年産加工用米不足分として約5,000玄米トンについて販売契約が締結されました(平成19年5月末現在)。

また、新たな販売用途を開拓するため、本年3月、現物弁済米アドバイザーグループを設け、薬品・化粧品業界、一般食品業界、流通業界、外食業界等の有識者に委員として参加して頂き、新しい発想による用途の開発に取り組んでおり、これらの成果も踏まえ、現物弁済米の円滑な販売に努めていくこととしています。



3. 政府米の月別販売動向 (お米の需給情報データベースゾーンより抜粋)

政府米の販売は、下記のとおりであり、平成18年産米が本格的に流通する平成18年10月以降、業務用として使用される平成18年産の低価格米が不足していることを背景に、政府米に対する需要が高まり、卸売業者等が実際に引き取った実績は、平成19年4月の累計で225千トンとなり、前年同月までの累計を大きく上回る水準となっています。

●政府米の月別販売実績

(<http://www.komenet.jp/komedata/jukyuu/2004/data10.html>)

(単位:千トン)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
15/16年	9	13	77	224	61	185	63	96	280	2	24	21	1,055
16/17年	16	9	3	3	2	1	1	3	4	3	3	4	52
対前年差	7	▲4	▲74	▲221	▲59	▲184	▲62	▲93	▲276	1	▲21	▲17	▲1,003
17/18年	5	7	5	5	5	6	6	9	13	15	22	24	122
対前年差	▲11	▲2	2	2	3	5	5	6	9	12	19	20	70
18/19年	36	23	13	14	22	30	28	26	19	14			225
対前年差	31	16	8	9	17	24	22	17	6	▲1			103

資料:農林水産省調べ

注1:ラウンドの関係で内訳と計が一致しない場合がある。

2:19年4月販売数量は速報値である。

3:販売数量は実際に卸売業者等が引き取った実績であり、契約数量とは異なる。

4:期間については、18/19年であれば、18年7月～19年6月である。

4. 全農・全集連販売米の販売動向 (お米の需給情報データベースゾーンより抜粋)

全農・全集連が販売委託を受けて販売を行った米の販売実績は、下記のとおりであり、平成18年7月～10月までは、前年同時期を上回っていますが、11月以降は前年同時期を下回っています。なお、累計では、前年を87千トン上回っています。

●全農・全集連販売米の販売実績

(<http://www.komenet.jp/komedata/jukyuu/2004/data6.html>)

(単位:千トン)

	当年7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月	4月	～4月累計	5月	6月	年計
15年	269	254	279	411	443	231	127	126	187	186	2,513	200	291	3,004
16年	182	186	213	513	211	222	191	224	365	327	2,634	270	526	3,430
対前年比	▲87	▲68	▲66	102	▲232	▲9	64	98	178	141	121	70	235	426
17年	166	186	192	248	209	240	221	225	309	265	2,261	298	317	2,876
対前年比	▲16	0	▲21	▲265	▲2	18	30	1	▲56	▲62	▲373	28	▲209	▲554
18年	244	255	216	300	193	236	171	203	276	254	2,348			2,348
対前年比	78	69	24	52	▲16	▲4	▲50	▲22	▲33	▲11	87			▲528

注1:15年産米以前は旧自主流通の販売実績であるが、16年産米以降は16年4月の食糧法改正に伴い、計画流通制度が廃止されたことから、全農・全集連販売米の販売実績を掲載している。

注2:ラウンドの関係で内訳と計が一致しない場合がある。

注3:18年の販売実績は速報値である。



ホームページ

「米ネット」のトピックス

食事バランスガイドのご紹介

ホームページ「米ネット (<http://www.komenet.jp/>)」のお米健康・食生活ゾーンの中に、「食事バランスガイド」が掲載されています。食事バランスガイドは、食生活指針を具体的な行動に結び付けるものとして、「何を」「どれだけ」食べたらよいか、という「食事」の基本を身に付けるバイブルとして、望ましい食事のとり方やおよその量をわかりやすくイラストで示したものです。ホームページ「米ネット」をクリックして、詳細をご覧ください。

「食事バランスガイド」TOP 「食事バランスガイド」はなぜ作られたのか 「食事バランスガイド」とは 「食事バランスガイド」を活用しよう

食事 バランスガイド

食事バランスガイド

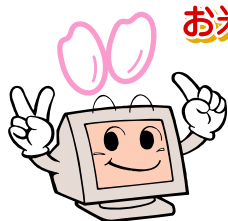
ごはんは 1日に 中盛り(150g) 4杯*が目安

「食事バランスガイド」はなぜ作られたのか

「食事バランスガイド」とは…

「食事バランスガイド」を活用しましょう

米ネット トップページへ



お米・ごはん情報満載のホームページ 米ネット

米穀機構のホームページ「米ネット」では、お米の価格・消費・生産などの統計データをはじめ、生産者の皆様向けのお米に関する情報やすぐに役立つごはん料理レシピなど最新の情報を常時提供しています。

また、生産者の皆様からの「米ネット」に関するご提案・ご要望をお待ちしております。

「生産者のコーナー」の中の「意見を投稿する」の投稿フォームからEメールをご利用ください。皆様のアクセスをお待ちしています。

社団法人 米穀安定供給確保支援機構 情報部

ホームページアドレス <http://www.komenet.jp/>
電話:03-3222-9583 FAX:03-3264-1771